

商店街の活性化 花のまちづくり 雨水有効利用

環境観察員教育 団地、道路問題 鳥居 誠明

問 商店街の活性化策及び四次総振に数値目標を立て明確化を。

答 高齢者向け、起業等意欲ある人を応援。数値目標は良案。

問 今年の新緑ツアーで商店街との連携はあったのか。

答 一部対応に抜かりがあった。

問 花のまちづくりの場所や管理運営方法等の検討状況。全国コンクール大臣賞で活性化を。

答 中心地に近く、徒歩で行ける公有地と考え、検討委員会で進める。大臣賞は結果である。

問 雨水貯留槽、浸透枳設置の

助成金で、環境・防災の啓発を。

答 関連部署と連絡を取り合う。個人向け助成金制度は検討する。

問 ボランティア教育をして市民環境会議で定点観察と記録を。

答 市も教育計画を作り教育委員会とも連携し、部会で進める。

問 浅間団地(南)跡地利用は。

答 暫定的な地元利用は可。敷地中央U字溝のふたは検討する。

問 二九九号バイパス富士見通り北側の一方通行を相互通行に。

答 県土整備事務所、警察署に要望中。近く県警本部と協議。



浅間団地(南)跡地